

試験会場における新型コロナウイルス感染予防対応

2022年1月14日

華語文能力測驗「実施日：2022年1月23日(日)」の受験者の皆様へ

新型コロナウイルス感染予防のため、受験者の皆様には、試験会場における以下の感染予防対応を理解頂くとともにご協力をお願い申し上げます。

- (1) 会場内では、全入場者(受験者及び試験監督員)にマスクの着用をして頂きます。(マスクはご自身でご用意ください。)。本人確認をする上で、必要な場合は、試験監督員よりマスクを一時的に外すよう指示することがあります。
- (2) 各会場における収容人数は、着席時の密を避けるため、収容定員の半分～1/3となるよう、受験者の会場振り分けを致しました。着席場所は、試験監督員が指示をします。
- (3) 受付場所にて密とならないよう、各会場における収容人数を通常より減らし、また入室時の受付方法の変更をしておりますが、受験者様の来場時間が集中し、列をつくる際は、各自間隔を取るよう、ご協力ください。
- (4) アルコール消毒液と消毒ティッシュを会場入口付近に設置いたしますので、入場時の手指及び座席付近の消毒にご協力ください。
- (5) 受験会場での不要な私語をご遠慮ください。
- (6) 試験監督員による口頭での説明案内、会話は最小限にとどめます。
- (7) 会場においてクラスター(感染集団)が発生した場合は、受験者様の連絡先等の個人情報保健所等の公的機関に提供することがあります。
- (8) 厚生労働省が配布している「新型コロナウイルス接触確認アプリ」(略称、COCOA)の利用にご協力ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- (9) 試験当日の来場前に以下のヘルスチェックを行って頂き、一つでも該当する場合は、来場・受験をご遠慮ください。(試験監督員も同様のヘルスチェックを行った上で勤務します。)

新型コロナウイルスの陽性者である 濃厚接触者の疑いがある 直近で所属学校、企業、団体等で感染者が出て自身が濃厚接触者かどうかまだ判明していない いつもの体温と比べて発熱がある 咳がある 下痢をしている(持病や食あたりなどを除く) 新型コロナウイルス感染症陽性と診断されている人と2週間以内に会った 風邪の症状が続いている のどの痛みや、強いだるさがある 息苦しい 味がしない・においがしない その他体調が悪い 同居する人が以上の項目にあてはまるまたは感染が疑われた

※試験を中止する以外はいかなる理由でも受験料の返金や次回への振替はできません。